

言語コミュニケーション研究科の教員養成に対する理念・構想

言語コミュニケーション研究科は、校訓「三実」（「真実」・「実用」・「忠実」）という教育理念を踏まえ、多様な価値観の見られる今日のグローバル社会で、言語コミュニケーション能力に優れた高度な専門的職業人の育成を目的とする。本研究科は、その目的のために、異文化コミュニケーションに関する基礎的な知識と高度な実践的言語運用能力の修得を目指したコミュニケーション科目群、言語そのものの理論的研究を行う言語系科目群、文学作品等を通じて異文化理解の在り方や方法を分析・研究する文学系科目群、英語教育に関する高度で専門的な理論的ならびに実践的な教育研究を行う教育系科目群という4つの科目群を設置している。

こうした言語コミュニケーション研究科の性格・目的をふまえ、教員養成においては、英語教育の理論と実践に深い知見を有し、実践的指導力を身につけた教育現場における高度な専門的職業人としての教員を養成することを理念とし、中学校および高等学校において指導的な役割を担うことのできる英語科教員を養成するための専修免許課程を設置する。

この理念を実現するための教員養成課程の構想として、多面的・融合的・重層的な学びへとつなげていく。各年次には、以下のような科目を配置する。

- 1年次：異文化コミュニケーションの基礎的知識と高度な実践的言語運用能力を修得するコミュニケーション科目群、それらを踏まえ、言語コミュニケーション及び異文化理解の基盤となる知識と理論を学ぶ言語系・文学系科目群、さらにこれらの学びを教育実践とその研究に活かすことを目的とする教育系科目群を配置し、英語教育に関する専門的かつ先端的理論研究ならびに実践的研究を学ぶ。
- 2年次：教育系科目群を中心に、英語教育に関するより高度で専門的な理論的研究を学び、実践的指導力を高める。また、論理的で独創的な修士論文を完成させることで、英語教育に関する専門的で体系的な理解を深める。
さらに、2年間の課題演習を通して、修士論文作成のための方法、テーマ設定、調査・研究計画、文献収集、資料解読などの諸点にわたるきめ細かい指導のもとで、英語教育に関する高度な専門性を修得する。

以上の理念・構想のもとに、本研究科では、英語教育の理論と実践に深い知見を有し、実践的指導力を身につけた専門性の高い教員養成を目指す。

言語コミュニケーション研究科に教職課程を設置する趣旨

○中学校教諭専修免許課程（英語）の設置趣旨

中学校学習指導要領（外国語）の目標には、「外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目指す」とある。すなわち中学校は、価値観の多様化する今日のグローバル社会において将来活躍できる人材の基盤となる能力・態度を育成する重要な役割を担うものである。また、異文化に対する積極的な関心や理解およびコミュニケーション能力の基礎を育成するための指導力は、中学校教員にとって不可欠である。

言語コミュニケーション研究科は、高度なコミュニケーション能力と実践的指導力を備えた教員を養成することを理念とし、中学校の英語教育において積極的にコミュニケーションを図る態度やその基礎的能力を修得させるための指導力のある英語科教員の育成を目的としており、この根幹的な教育を実践できる指導力を持った教員育成において果たせる役割は大きい。

以上のことから、言語コミュニケーション研究科に中学校英語専修免許課程を設置する。

○高等学校教諭専修免許課程（英語）の設置趣旨

高等学校学習指導要領（外国語）の目標には、「外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目指す」とある。すなわち高等学校は、中学校で身に付けた言語や文化に対する理解、コミュニケーションに対する積極的な態度、及び外国語における4技能の基礎を踏まえ、価値観の多様化する今日のグローバル社会において将来活躍できる人材育成の発展的役割を担うものである。また、異文化に対する積極的な関心や理解およびコミュニケーション能力を育成するための指導力は高等学校教員にとって不可欠である。

言語コミュニケーション研究科は、高度なコミュニケーション能力と実践的指導力を備えた教員を養成することを理念とし、言語や文化に対するさらに深い理解や正確に情報を伝える等により高度なコミュニケーションを図る態度やその能力を修得させるための指導力ある英語科教員の育成を目的としており、この発展的な教育を実践できる指導力を持った教員育成において果たせる役割は大きい。

以上のことから、言語コミュニケーション研究科に高等学校英語専修免許課程を設置する。